



若木小だより

若木よ 巨木となり 森を成せ

NO. 4 令和6年7月
小山市立若木小学校
校長 長嶋 裕子

あ：明るい学校 い：いきいき活動 う：美しく え：笑顔がいっぱい お：おもいやり

1学期を無事終わることができるのも、家庭や地域のみなさまのご理解・ご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。44日間の夏休みが始まります。子どもたちが、みなさまに見守っていただきながら、安心・安全で楽しい夏休みを過ごせることを、心より願っております。9月に、元気な子どもたちと会えることを楽しみにしています。1学期間、大変お世話になりました。

◆6月10日～ 水泳授業開始

5月30日(木)5・6校時に、5・6年生児童及び教職員でプール清掃を行いました。プールの汚れ落とし、プールサイドの除草、更衣室の清掃等、大活躍の子どもたちでした。今年は、5月25日のPTA奉仕作業で、運営委員の皆さまがプールサイド周辺の除草をしてくださったため、作業がスムーズに進みました。見違えるようにきれいになったプールに、子どもたちの達成感も高まったようです。PTA運営委員の皆さま、5・6年生のみなさん、若木小学校のみんなのためにありがとうございました。



6月7日(金)放課後に、小山市消防本部より講師をお迎えし、救急救命「AEDの使い方、心肺蘇生法」の職員研修を行いました。毎年、行っている研修ですが、改めて正しい知識と適切な対応方法を学ぶことで、水泳授業の実施に向け、子どもたちの命を守る意識を新たにすることができました。



6月10日(月)から、水泳授業が始まりました。WBGT、気温、水温等を確認しながら実施の可否を判断しています。実際にWBGTが高くて中止をせざるを得なかった日もありましたが、無事に今年度の水泳授業を終えることができました。保護者の皆さまにおかれましては、水着等の準備、体調の確認等、大変お世話になりました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

◆6月12日 県民の日集会

放送委員会の児童により、県民の日集会がリモートで行われました。栃木県に関するクイズが出題されました。子どもたちは、各学級から参加し、栃木県の歴史や名所、特産物に関して、楽しみながら知ることができました。



<栃木県の自然>について

栃木県で一番大きな山、男体山の標高は何メートルでしょう。

- ① 1486m
- ② 2486m
- ③ 3486m

答え ② 2486m



伝統料理「しもつかれ」について

「しもつかれ」について、使われている食材は何でしょう。

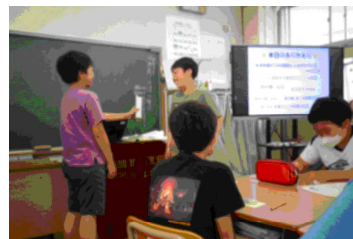
- ① まつたけ
- ② 酒かす
- ③ トマト

答え ② 酒かす



◆6月12日 おやま禁煙ジュニアサポーターズ（禁煙学習）【5年生】

小山市健康増進課の保健師の方を講師に迎え、禁煙学習が行われました。たばこの害である、3大有害物質「一酸化炭素」「タール」「ニコチン」等について説明を聞き、「受動喫煙」や「妊婦さんと赤ちゃんへの影響」についても学習しました。後半は、グループで、喫煙を誘われたときの断り方を話し合い、実際に断る練習にも取り組みました。健康に生きることについて考える大切な機会となりました。



◆6月19日 小中合同クリーン作戦

若木小学校卒業の小山中学校生が来校して、若木小の子どもたちと一緒に清掃活動を行いました。丁寧に教えてくれる中学生はとても頼もしく、アドバイスをもらいながら、一緒に清掃に取り組む若木小の子どもたちも、いつも以上に一生懸命でした。企画・運営担当の先生方、当日の交通指導等も大変お世話になりました。



◆6月25日 昆虫教室【3年生】

小山市立博物館から講師をお招きして、昆虫教室が開かれました。会場の体育館にはたくさんの標本箱が展示され、まるでミニ博物館のようです。子どもたちに、「お気に入りを教えて」と尋ねると、「メガネトリバネアゲハ」「ヘラクレスオオカブト」等、その昆虫のいる標本ケースまで案内して、目を輝かせながら教えてくれました。世界の珍しい昆虫や渡良瀬遊水地に生息する生き物、絶滅危惧種等についてお話いただき、環境を守っていくことの大切さを考える機会となりました。



◆7月3日 あそびの国

保護者ボランティアによる「あそびの国」が行われました。「無限スィカ割り」「もみもみスライムしぼり」「絵柄はや変わりMagic」「バズーカボーリング」、たった30分間という短い時間でしたが、どの会場も子どもたちの笑顔で溢れていました。酷暑のための会場変更もある中、暑さを吹き飛ばす楽しい時間をプレゼントしてくださったみなさまに、感謝の気持ちでいっぱいです。毎回、子どもたちが夢中になれる素敵な企画と準備をありがとうございます。これからも、子どもたちのために、どうぞよろしくお願いします。



◆7月8日 和食の日・グループ給食

感染症対策として前向き給食を継続してきましたが、和食の日にあわせて5年ぶりにグループ給食を行いました。「いただきます」のあいさつの後、話をしないで黙って食べる「もぐもぐタイム」はこれまでどおりです。それでも、友だちの背中ではなく、友だちが同じメニューを食べている様子を見ながら、自分も食べるという表情は、どこことなく温かい雰囲気包まれていて、いつもより嬉しく、美味しく感じているように見えました。状況を見ながら、少しずつグループ給食の機会を設けていきたいと思っています。

